

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名 外国人英語指導教員活動事業	部名 教育委員会	課名 学校教育課	所属長名 森本 寿文
基本事項	基本政策	03 ところ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち(教育・文化・スポーツ)	財務科目	01	一般会計
	政策	01 人間力を培う教育環境の充実		10	教育費
	施策	01 基礎・基本教育の充実と質の高い学習の展開		01	教育総務費
				03	教育指導費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度: 不明	年度	完了予定年度: 未定	年度
<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時					

事業の対象(誰に対して・何に対して)	事業の目的(どういう状態にしたいのか)
市内4中学校の生徒、市内小学校の児童、教師	中学校における国際交流と外国語教育を推進し、中学生としての英語の力を身に付ける。 中学校の行事日等を利用して指導教員を小学校に派遣し、国際理解教育の推進を図る。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
英語の授業の中で、外国人指導教員のネイティブな発音に触れたり、英語で話すことにより、英語を「聞き取る」「話す」ことに重点を置いた時間を取る。 小学校では、総合の学習時間等に指導教員が加わり、英語のあいさつ・会話など意欲的に英語活動に取り組む。	
補助・単独: <input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独	
<input type="checkbox"/> 義務実施事業	根拠法令要綱等
<input type="checkbox"/> 努力義務実施事業	根拠法令要綱等
<input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業	根拠条例等
<input type="checkbox"/> 市単費上乘せ(またはの場合)	根拠条例等
正規職員が関与すべき法的義務性	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (該当業務:)
	法令名・根拠条文
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他()
	委託の場合: <input checked="" type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)

総合計画・行動計画 施策シート

	優先度	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C			
展開方針 (年度別の事業内容)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	以降
	千円	千円	千円	千円	千円
平成22年度の実施内容・成果			平成22年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。					
<input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。					
<input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている					
<input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。					
<input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業					
<input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項					
<input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課 意見			行動計画掲載 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円	11,598	15,120	14,175	19,880	20,160
	特定財源		0	0	0	0	0
	一般財源		11,598	15,120	14,175	19,880	20,160
	事業費(決算額) (A)		11,597	14,553	14,175	19,824	
	特定財源		0	0	0	0	
	一般財源		11,597	14,553	14,175	19,824	
一般職員所要人員 (B)	人	0.03	0.04	0.09	0.09		
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	238	317	713	713		
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円	11,835	14,870	14,888	20,537		
受益者負担額 (E)	千円	0	0	0	0		
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

【1次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
活動指標	名称	英語授業時間数	1,717時間	1,873時間	1,873時間	2,485時間	
	説明	英語指導助手を活用した英語授業時間数(中学校)	1,717時間	1,873時間	1,873時間	2,485時間	
	単価	5,703円	6,695円	6,733円	6,760円		
	達成度	100%	100%	100%	100%		
(目標)	名称	英語活動時間数	358時間	348時間	338時間	460時間	
	説明	英語指導助手を活用した英語活動時間(小学校)	358時間	348時間	338時間	553時間	
	単価	5,703円	6,695円	6,733円	6,760円		
	達成度	100%	100%	100%	120.20%		
成果指標	名称	生徒数	1,383人	1,371人	1,365人	1,390人	
	説明	英語指導助手を活用した英語授業を受けた生徒数	1,383人	1,371人	1,365人	1,390人	
	単価	5,023円	6,316円	6,395円	8,848円		
	達成度	100%	100%	100%	100%		
(目標)	名称	児童数	973人	983人	963人	931人	
	説明	英語指導助手を活用した英語活動を受けた児童数	973人	983人	963人	931人	
	単価	5,023円	6,316円	6,395円	8,848円		
	達成度	100%	100%	100%	100%		
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性		2	実施主体の妥当性	4
	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ		5	市民ニーズの把握	3
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止					判断理由 国際理解教育がますます重要になってきているなか、英語指導助手とのコミュニケーションを通じて、外国の文化や習慣に触れる機会は、中学生の成長過程において重要なものである。また、学習指導要領改訂により、平成23年度から小学校高学年における外国語活動(35時間/年)が実施される。小学校の外国語活動では、活発なコミュニケーションの場を与えたり、様々な国や地域の文化を理解させるなど、国際理解教育の推進を図るため、指導者として英語を聞いたり話したりするスキルや様々な国や地域の文化についての知識が求められることから、英語指導助手や海外事情に詳しい人々の協力を得ることが必要である。 改善策 平成21年度から4中学校に対し英語指導助手各1人を配置し、平成23年度からの新学習指導要領に基づく外国語活動実施に向け、小学校教諭を対象に外国語活動指導者講習を行っている。英語指導助手を交えた外国語活動を行うことにより、児童達が外国語に慣れ親しむ機会を増やし、国際理解教育の推進を図るとともに、中学校での英語教育につなげていく。

【2次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性		2	実施主体の妥当性	4
	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ		5	市民ニーズの把握	3
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止					判断理由 英語指導員の派遣を専門の派遣会社に委託することで、英語指導員としての能力を既に持っている方を学校現場に配置でき、個人と契約し西脇市で指導員として育成するより効果的である。また、指導員の住生活環境の準備等、雇用中の事務全般の省力化にもつながっている。 各小中学校に効率的に英語指導員の派遣を行うことが出来、児童生徒の能力の向上につながっている。 入札において、対象事業者を的確に捉え、競争原理と各社の提案による総合評価を行えるよう、情報収集に努めること。

【3次評価】

総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止					判断理由 改善策
------	------	--	--	--	--	--	-------------